



こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年6月1日
梶ヶ谷保育園

雨の日が多い季節になってきました。大人にとっては憂鬱でも子どもたちには水たまり、長靴、傘…と楽しいことや発見がいろいろとあるようです。この時期ならではの自然に触れたり、室内ならではの遊びを楽しんだりしながら過ごしていきたいと思います。



【6月の予定】

- 4日（水）園医健診（たんぽぽ組、すみれ組）
虫歯予防デー
- 5日（木）水遊び開き
- 6日（金）歯科検診

実習生が入ります

（保育園は次世代育成の場の提供もしています）

6月9日（月）～11日（水）高津看護学校実習生1名

【7月の予定】

- 2日（水）園医健診（たんぽぽ組、すみれ組、ちゅうりっぷ組、ばら組）
- 7日（月）七夕集会、行事食（全クラス）
- 7日（月）～10（木）かじがや夏フェスタ

※たんぽぽ組（0歳・1歳児混合）すみれ組（1歳児）
ちゅうりっぷ組（2歳児）ばら組（3歳児）
ゆり組（4歳児）ひまわり組（5歳児）

※身体測定、防災訓練は毎月実施します。

気を付けて！

保育園の前の道は車が通る公道です。斜面は民家の私有地です。お迎えの時に「子どもが飛び出して危ない」「斜面に登って危ない」という声がありました。事故防止はもちろん、子どもたちを守っていくためにも「危ないよ」「そこは登りません」とわかりやすい言葉でルールを伝えて行きましょう。

園長コラム SMILE 😊

玄関のカウンターに『たんぽぽの綿毛』を飾りました。これは、花が咲き終わりしぼんだ時に摘んで、ぶら下げておくと、そ〜っとそ〜っと綿毛を広げていく様子を見ることができるのですが、摘まれてからも種子を残し世界に飛ばそうとする自然のチカラ、そのすごさに感動を覚えます。と、言いつつ、観賞用に一番きれいな丸い形になった時にヘアースプレーをかけて崩れないようにしてしまっている自分勝手な人間のわたしです。それでも、この季節にしか見ることのできない草や花にふれることは、子どもたちにとって大事なこと。「みんなが喜ぶからゆるしてね」とつぶやきながらスプレーをシューシューしています。さて、そんなたんぽぽの綿毛ですが、ママにだっこされたお友だちが「ふ〜〜〜っ」とほっぺを膨らませているのを見かけました。なんてかわいい！そして、これはきっと、たんぽぽの綿毛をふ〜〜と吹いて飛ばした経験があるからこそその再現なのでは！と思いました。親子で自然に親しむって何気ない日常にあるんですね。子どもたちが出会う様々なことが、やがて知識や知恵を生み出す種子だとしたら、ゆたかな感受性はその種子をはぐくむ土壌。幼い子ども時代は、この土壌を耕す時です。新しいものや未知なものにふれた時の感激、美しいものを美しいと感じる感覚、そしてそれらについてもっと知りたいと思う気持ち。そのようにして見つけ出した知識はしっかりと身につきます。子どもたちと一緒にそんな「種子」を見つけれられるといいですね。

